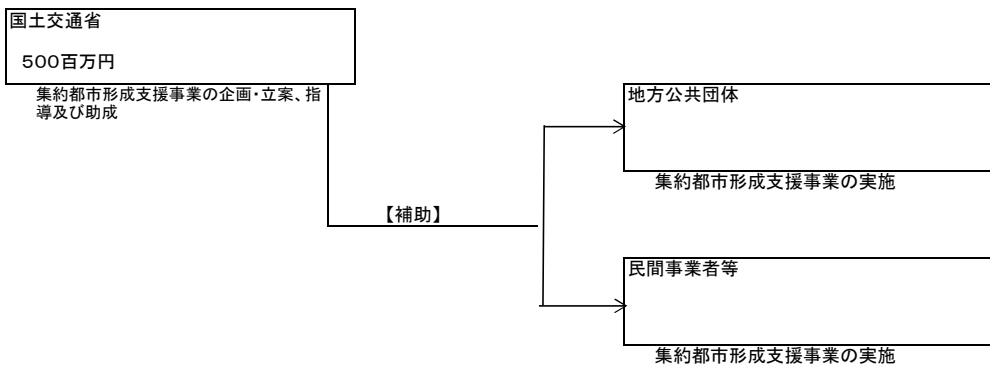


平成25年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	集約都市形成支援事業		担当部局庁	都市局			作成責任者
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度～		担当課室	まちづくり推進課 都市計画課 市街地整備課 街路交通施設課 公園緑地・景観課			課長 天河 宏文 課長 和田 信貴 課長 廣瀬 隆正 課長 清水喜代志 課長 舟引 敏明
会計区分	一般会計		政策・施策名	7 都市再生・地域再生の推進 25 都市再生・地域再生を推進する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—		関係する計画、通知等	集約都市形成支援事業制度要綱 集約都市形成支援事業費補助金交付要綱			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	医療・福祉施設、教育文化施設等の都市のコアとなる施設の集約地域への立地や、郊外部の都市的土地利用の転換を促進することにより、都市機能の近接化による歩いて暮らせる集約型のまちづくりの実現を加速させるとともに、都市の低炭素化を促進する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	医療・福祉施設、教育文化施設等の都市のコアとなる施設の集約地域への立地や、郊外部の都市的土地利用の転換を促進するため、低炭素まちづくり計画の作成、コーディネート、都市のコアとなる施設の集約地域への移転後の当該施設の除却処分及び移転跡地の緑地等整備、移転跡地の緑地等管理のための専門家派遣及び活動等に対する支援を行う(地方公共団体1/2、民間事業者等1/3又は1/2)。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		当初予算			500	650	
		補正予算					
		繰越し等					
	計				500	650	
	執行額						
執行率(%)							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値(H29年度)
	低炭素まちづくり計画を策定した市区町村の数		成果実績 団体	—	—	—	50
			達成度 %	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	低炭素まちづくり計画の策定に取り組んでいる市区町村の数		活動実績 団体	—	—	—	—
			(当初見込み)	—	—	—	(10)
単位当たりコスト	(円/ )		算出根拠				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	集約都市形成支援事業費補助金	500	650	「新しい日本のための優先課題推進枠」200			
				平成26年から地域の拠点となるエリアを対象地区に追加するとともに、立地誘導を図る施設等を追加したため。			
	計	500	650				

事業所管部局による点検					
	項目		評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	・人口減少局面に入った今、これまでの拡散型都市構造の問題が顕在化しており、今後、持続可能な都市の構築のために集約型都市構造の早期実現を図る必要がある。 ・集約化の取り組みを地方公共団体が進める際に国が積極的に関与し政策導入の意義が地域に伝わるよう支援することが必要。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		—	—	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		—		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		—	—	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		—		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		—		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—	—	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点検結果	・人口減少局面に入った今、これまでの拡散型都市構造の問題が顕在化しており、今後、持続可能な都市の構築のために集約型都市構造の早期実現を図る必要がある。				
外部有識者の所見					
行政事業レビュー推進チームの所見					
・集約化に係る政策体系の見直しに併せ、合理的・効果的なものに再構築していく。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
持続可能な都市の構築のために集約型都市構造の早期の実現を図るため、都市機能等を誘導する計画の作成や、専修学校等の教育文化施設等を新たに助成対象とし、移転した旧建物の除却・処分、移転跡地の緑地等整備等への支援を強化する。					
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
	平成22年		平成23年		平成24年

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位: 百万円)

費目・使途  
（「資金の流れ」に  
おいてブロックご  
とに最大の金額  
が支出されている  
者について記載  
する。費目と使途  
の双方で実情が  
分かるように記  
載）

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					